



Inspect 5.0

- リリースノート -



目次

リリースノート	1
新機能または改善点	1
何が修正されました	4
システム要件.....	5
ソフトウェアのインストール.....	7
ステップ 1: システムおよびハードウェア要件を確認.....	7
ステップ 2: 管理者としてログイン.....	7
ステップ3 : Inspect のインストール	7
ステップ4 : Inspect の初回起動	8
ソフトウェアのアップデート.....	9
インストールの変更または削除	11
別の言語で PC-DMIS の実行	13
トラブルに対処	15
Hexagon Manufacturing Intelligence へのお問い合わせ.....	19

リリースノート

新機能または改善点

新しいバーコードのアドオン

- 新しいバーコードのアドオンを作成しました。これによって、バーコードまたはQRコードがスキャンされると即座に測定ルーチンが開いて実行されます。INS-8529を参照してください。
- バーコード検索実行時に複数の一致するルーチンの表示のサポートを追加しました。Inspectがすべての一致の詳細を表示し、ユーザーが希望のルーチンを選択できるようにしました。INS-10369を参照してください。
- バーコードを設定してバーコードの各部分からトレースフィールドを抽出し、それらのトレースフィールドをトレース変数としてPC-DMISに渡す機能を追加しました。(INS-10517)。
- マスクをバーコードに適用して、コードの特定の部分のみがルーチンに関連付けるのに使用されるようにすることができます。INS-9072を参照してください。
- **[すべてのレポート]**
画面にバーコードを追加して、バーコードをスキャンまたはキー入力し、そのバーコードによってレポートをフィルターすることができるようにしました。INS-10629を参照してください。

新しい測定結果セットのアドオン

- Inspectで測定結果セット(マーク付きセットとミニルーチン)を使用してルーチンのサブセットを測定する機能を追加しました。INS-1241を参照してください。
- Inspectが、ルーチン読み込み時にミニルーチンのXMLにおけるマーク付きセットの詳細を保存するようになりました。これによって、Inspectはルーチン選択前に測定結果セットビューにマーク付きセットを表示できます。INS-10864を参照してください。

プレイリスト/パレットのアドオンを改良しました

- パレットプレイリストの各種セルで実行する多種のルーチンを選択できるようになりました。一組の定義済みルーチンからそれぞれのルーチンを選択できます。INS-10807を参照してください。
- プレイリストの任意タイプについて、トレースフィールドを定義してPC-DMISに挿入することができるようになりました。INS-9211を参照してください。
- プレイリスト/パレットがPC-DMISのルーチンでのAUTOCALIBRATEコマンドを自動的にマスク解除して、あらゆる反復で動作しないようになりました。INS-10805を参照してください。
- Inspectがパレットリストの最後に使用されたアライメントを記憶し、このアライメントを将来のパレットリストに使用するようになりました。INS-10806を参照してください。
- [完了] ボタンをプレイリスト使用時に [続行] となるように変更しました。INS-10672を参照してください。
- ユーザーはプレイリスト/パレットにおけるトレース変数のスコープ (範囲) を定義して、バッチ毎またはパート毎に定義済みスコープを持つことができます。INS-9468を参照してください。
- プレイリスト/パレット実行の最後に新しい画面を追加して、パートのバッチ全体の概要を提供しました。INS-9323を参照してください。

PC-DMISのアドオンを改良しました。

- PC-DMIS 2021 R1のサポートを追加しました。INS-10673を参照してください。
- 個別のPC-DMISのアドオンを1つのアドオンにまとめました。このアドオンはインストールされているPC-DMISのバージョンを検出し、それによってユーザーがInspectで使用するために、それらのバージョンを構成できるようにしました。INS-10231を参照してください。

お気に入りへのアドオンを改良しました

- フォルダーをお気に入り項目にして、それが [お気に入り] セクションおよび画面に表示される機能を追加しました。INS-8526を参照してください。
- 同時に複数のルーチンのお気に入りステータスを選択および変更できるようになりました。INS-9326を参照してください。

一般的な改良

- 設定をバックアップして復元する機能を追加しました。これによって、ある測定機から別の測定機に構成を簡単にコピーできます。INS-8237を参照してください。
- 特定の設定がユーザー毎であるかシステムワイドであるかをコントロールできるようになりました。これには、お気に入り、プレイリストなどの設定が含まれません。INS-10809を参照してください。
- フォルダー内の多数のルーチンを読み込んで表示するときの性能を改善しました。INS-10358を参照してください。
- Inspectが展開または折り畳みが行われる詳細パネルを記憶するようになりました。INS-10836を参照してください。
- 新しい「自動化」ライセンスのバンドルオプションのサポートを追加しました。このオプションにはプレイリスト/パレット、バーコードおよびトレース変数のサポートが含まれます。INS-10787を参照してください。
- オフラインヘルプをインストールするかどうかをコントロールするインストーラーのオプションを追加しました。INS-10736を参照してください。
- 管理者設定によって [検索] 画面のビデオを制限する機能を追加しました。INS-10609を参照してください。
- リストおよびタイルモードボタンの表示を改良して、見やすくしました。INS-8711を参照してください。
- シミュレーターのアドオン使用時の実行終了時点の体験を改良しました。INS-9073を参照してください。

何が修正されました

- 測定プロセス中にQDASを実行するための呼び出しを削除しました。最初、これらの呼び出しはInspectがデータを現在では扱われていないSmartQuality製品に転送することができるように追加されました。INS-10979を参照してください。
- Inspectで表示される時、PC-DMISのフォームが正しくサイズ変更されない問題を修正しました。INS-10859を参照してください。
- 検索機能が **[最近]** および **[検索]** 画面でフィルターを実行しない問題を修正しました。INS-10802を参照してください。
- CADビューまたはライブビューが使用される時、情報メッセージが適切に表示されない問題を修正しました。INS-10713を参照してください。
- 測定結果概要画面で「ルーチン概要」の見出しテキストが削除される問題を修正しました。INS-10387を参照してください。
- プレイリストでルーチンを使用するとき、ルーチンの実行前ファイルが正しく表示されない問題を修正しました。INS-9546を参照してください。
- ヘルプのオーバーレイが有効なときに、いくつかの項目で間違ったヘルプの引き出し線が使用される問題を修正しました。INS-9377を参照してください。
- Inspectで実行中にBasicのスクリプトからのテキスト入力ボックスが表示されない問題を修正しました。INS-6547を参照してください。

システム要件

オペレーティングシステム

Inspect 5.0は、64ビットWindows 10、Windows 8.1、Windows 8およびWindows 7 Ultimate（Service Pack 1 build 7601）で動作します。その他のオペレーティングシステムはサポートされていません。

Microsoft .NET Framework

Windows対応のMicrosoft .NET Framework 4.6.1。

その他の要件

HTML5をサポートするインターネットブラウザ。

お使いのコンピュータシステムは、計測製品または使用しようとする製品をサポートする必要があります。

Inspect

5.0は、適切なアドオンを使用してInspectを構成する限り、以下のソフトウェア計測製品で動作します。

- PC-DMIS（PC-DMIS Readme.pdfファイルのシステム要件を参照する）。
- QUINDOS
- EYE-D（このアドオンには、Hexagonから購入する必要があるCMMキットが必要です）。

支援されている他のアプリケーションのシステム要件については、それらの製品のマニュアルを参照してください。また、Hexagon Manufacturing Intelligenceの代理者へ連絡することもできます（このドキュメントの最後にある「Hexagon Manufacturing Intelligenceへの問い合わせ」を参照してください）。

ソフトウェアのインストール

これらの手順は、管理者がInspectをインストールして設定するためのものです。

ステップ 1:

システムおよびハードウェア要件を確認

新しいバージョンのInspectをインストールする前に、上記の「推薦されたシステム要件」に記述されたシステムおよびハードウェアの要件を満たしているか確認してください。また、成功にインストールされるための有効なソフトウェア・ライセンスを持っている必要があります。

- コンピュータのプロパティを取得するには、Windowsの[スタート]メニューから[システム]と入力し、[設定]をクリックします。結果の一覧から、「システム」をクリックします。
- 画面の解像度を確認するには、Windowsの[スタート]メニューから[表示]と入力し、[設定]をクリックします。結果のリストから、「表示」をクリックします。**解像度の調整**をクリックします。[解像度]リストをクリックして、使用可能な画面解像度を表示します。

ステップ 2: 管理者としてログイン

新しいInspectバージョンを初めてインストールして実行するには、Windowsで管理者権限を持つユーザーとしてログインするか、または次のステップで管理者としてセットアップアプリケーションを実行する必要があります。

ステップ 3 : Inspectのインストール

このファイルを使用してInspect 5.0をインストールすることができます :

Inspect_5.0.####.#_x64.exe

ここで、#記号は特定のビルド番号を表わします。

1. この実行可能ファイルをダブルクリックしてインストールプロセスを開始します。
2. 画面上の指示に従ってアプリケーションをインストールします。




Inspectは、PC-DMISの一部のバージョンにも含まれています。その場合、PC-DMISのインストールプロセス中にInspectをインストールするオプションが表示されます。

ステップ4：Inspectの初回起動

Inspectのインストールが完了されると、次の手順を実行してソフトウェアを起動します：

1. Windowsの[スタート]メニューから、**Inspect 5.0**と入力します。
2. 表示されるショートカットをクリックするか、またはEnterキーを押します。ソフトウェアはロードを完了すると、**ホーム**画面を表示します。
3. [ホーム]画面の左側のサイドバーから、[アドオン]画面及び[設定]画面を使用して、定期的に使用するようにInspectを設定します。



Inspectを実行したら、いつでもヘルプアイコン（）をクリックしてヘルプを表示できます。

ソフトウェアのアップデート

Inspectがインストールされると、最新の機能拡張や修正が行われるように最新の状態に保つ必要があります。Universal Updaterアプリケーションを使用して、Hexagonソフトウェアを最新の状態に保つことができます。そのソフトウェアを実行するには、Windowsの「スタート」メニューから「**Universal Updater**」と入力してEnterキーを押します。


Hexagon社の顧客体験向上プログラム

インストール中に、Hexagon社の顧客体験改善のプログラムに参加することができます。このプログラムは、ユーザがアプリケーションをどのように使用しているかを理解するのに役立ちます。これは弊社がユーザの最も使用するソフトウェアの領域を改善することができる改善をするのを助けます。詳細については、このウェブページをご覧ください：

<https://www.hexagonmi.com/about-us/hexagon-customer-experience-improvement-program>

Hexagon Universal

Updaterアプリケーションは、コンピュータがインターネットに接続されている場合、自動的にソフトウェアのアップデートをチェックします。このアプリケーションはPC-DMISとInspectと共にインストールされます。アップデートがアップデートの利用可能であることを検出した場合、アップデートはタスクバーの時計の右側にあるWindowsの通知領域を使用して、アップデートを通知します。通知をクリックすると、アップデートを開いてそのアップデートをダウンロードしてインストールできます。

アップデートが実行されている場合、タスクバーの通知エリア（）にアップデート用の小さなアイコンが表示されます。このアイコンをクリックすると、アップデートを開くことができます。

アップデートが実行されていない場合は、アップデートを手動で実行してアップデートを確認できます。アップデートを使用してソフトウェアを起動したり、新しいソフトウェアアプリケーションをインストールしたりすることもできます。アップデートを実行するには、「スタート」メニューから「**Universal Updater**」と入力し、アップデートのショートカットを選択します。

アップデートに追加のヘルプが必要な場合は、アップデート自体から利用可能なヘルプの内容にアクセスできます。



ダウンロード中及びインストールのプロセスにファイアウォールは<http://www.wilcoxasoc.com/WebUpdater>インターネットアドレスを許可する必要があります。さらに、ソフトウェアのアップデートをインストールするには管理者権限を持つ必要があります。

インストールの変更または削除

インストールが完了した後も、必要に応じてインストール内容を修正または削除することができます。これを行うには、インストールプロセスを開始するのと同様、**Inspect_5.0.####.#_x64.exe**というファイルをダブルクリックします。セットアップでは、次のオプションを含む画面が表示されます：

- **修復 -**
このオプションは、アプリケーションを再インストールします。このオプションはインストールによってすべてのファイルが正しくインストールされなかった場合に問題点を解決するのに役立つことがあります。
- **アンインストール -**
このオプションはアプリケーションをインストール場所から削除します。Windowsの[スタート]メニューを使用して、[プログラムの追加と削除]と入力して、[アプリケーションと機能]画面にアクセスし、そのアプリケーションを削除することもできます。

別の言語でPC-DMISの実行

デフォルトではソフトウェアはお使いのオペレーティングシステムの言語を使用します。ソフトウェアの言語を他の言語に変更することができます。設定画面から言語を変更できます。

1. サイドバーから、**[設定]**を選択して**[設定]**画面を開きます。
2. **設定画面で一般設定**を見つけます。
3. **現在の言語**を希望の言語に設定します。
4. 言語を切り替えるには、プロンプトで**[はい]**をクリックします。その後、ソフトウェアは新しい言語で再起動します。

トラブルに対処

このトピックには、表示可能なエラーメッセージや条件、およびその解決に役立ついくつかのアイデアが含まれています。このトピックで解決策が得られない場合は、Hexagonテクニカルサポートにアクセスしてください：

<http://support.hexagonmetrology.us/ics/support/default.asp>

問題: オブジェクトがターゲットタイプと適合しない。

可能な解決策:

Inspectを再起動してみます。

問題: オブジェクト参照がオブジェクトのインスタンスに設定されていない。

可能な解決策:

Inspectを再起動してみます。

問題 : 測定ルーチンを実行しようとする場合、「このようなインターフェースはサポートされない」というメッセージが表示されます。

可能な解決策:

これは、PC-DMISのデフォルトバージョンが削除されたときに発生します。既定のPC-DMISバージョンは、管理者として実行された最後のバージョンです。Inspectには常にデフォルトバージョンが定義されている必要があります。

コンピュータから既定のバージョンを削除する場合は、新たなデフォルトのバージョンを定義する必要があります。これを行うには、「開始」を押して、新しいデフォルトとして使用するPC-DMISのバージョンのショートカットを見つけます。それを右クリックし、[管理者として実行]を選択します。デフォルトとして設定するには、一度だけ管理者として実行する必要があります。

問題 : InspectがPC-

DMISとの接続を確立しようとしたときまたは実行中に「緊急エラー」が発生します。

可能な解決策:

Inspectヘルプファイルの「PC-DMISの緊急エラーの修正」を参照してください。

問題:

Inspectのアダプタに設定エラーがあり、工場出荷時の設定にリセットする必要があります。

可能な解決策:

Inspectを出荷時の設定にリセットしてください。詳細については、Inspectヘルプの「工場出荷時のデフォルト設定へのリセット」を参照してください。

問題: Settings.xmlファイルが壊れているため、Inspectをまったく使用できません。

可能な解決策:

Inspectを出荷時の設定にリセットしてください。詳細については、Inspectヘルプの「工場出荷時のデフォルト設定へのリセット」を参照してください。

問題: PC-DMIS測定ルーチンの実行時にInspectがレポートを生成しません。

可能な解決策:

PC-DMISが.pdfレポートを生成するように設定されていることを確認してください。詳細については、「レポートを印刷するためのPC-DMISの設定」を参照してください。

問題: 実行する時、PC-DMISのバージョンがInspectに表示されません。

可能な解決策:

お使いのPC-DMISのバージョンに適切なアプリケーションアドオンがインストールされていることを確認してください。

次に、PC-DMISのバージョンを管理者として少なくとも1回実行します。これを実行するには、PC-DMISアプリケーションのショートカットを右クリックして、**管理者として実行する**を選択します。

Inspectをこれに接続するには、PC-DMISを管理者として少なくとも1回実行する必要があります。

問題:

実行すると、Inspectは実行オプションエラーを表示します。エラーは、実行オプションを設定できず、実行オプションはロードされた一時測定ルーチンでのみ設定できるこ

Readme

とを示しています。

可能な解決策:

検査ソフトウェアが実行されており、オープンルーチンがあるかどうかを確認します。

ソフトウェアで開いているルーチンをすべて閉じます。

次に、Inspectからルーチンを再実行します。

問題:

プレイリストを実行するとき、Inspectはプレイリスト中の無効なルーチンについての実行エラーメッセージを表示します。

可能な解決策を以下に示します。

エラーメッセージで **[プレイリストを編集する]**
ボタンをクリックして、**[プレイリスト]** ダイアログボックスを開きます。

[ルーチン]

タブで、赤色でマークされているルーチンを確認します。1つまたは複数のルーチンに欠損、改名、破損があるか、またはその他の問題が存在する場合があります。

Inspectが期待する場所にルーチンが存在することを確認します。

PC-DMISにおいてエラーなしでルーチンを実行できることを確認します。

Hexagon Manufacturing Intelligenceへのお問い合わせ

Inspect

5.0リリースの*商用リリース版*をお使いであり、テクニカルサポートについて詳細をお求めの場合、hexagonmi.com/contact-us へ問い合わせるか、または hexagonmi.com/products/softwareを参照してください。また、(1) (800) 343-7933の電話番号で Hexagon 社のテクニカルサポートへ問い合わせることも可能です。